



# とうふう 東風

矢巾町立矢巾東小学校  
校報 11号  
H27.8.28  
文責 校長 菅原

前号は10号で  
した。

## 1学期の反省と 2学期に向けて

の皆様からお忙しい中ご記入いただき、100%の回答率を得ているのは他校に類を見ないことです。保護者の皆様の意識の高さが伺われ、誇りに思います。

1は児童と教師の自己評価、2は保護者、3は学校運営に関する教職員の自己評価です。4は5、6年の「家庭での過ごし方」、5は体力・運動能力テストです。

### 矢巾東小学校のまなびフェスト

- 1 漢字の読み書き、四則計算
- 2 聞く、話す
- 3 読書
- 4 挨拶、返事
- 5 友達とのかかわり
- 6 善悪の判断
- 7 規則正しい生活（「ひがしっ子のくらし」）
- 8 安全、運動
- 9 当番、係

### 1「まなびフェスト」についての 自己評価結果(児童・教師)

#### 評価の段階

- 4…よくできている
- 3…だいたいできている
- 2…あまりできていない
- 1…できていない

この評価尺度は2・3のアンケートでも同様です。

学び合おう  
礼節を重んじ  
姿勢よく

項目	番号	評価の観点	評価平均 (前年度)	
			児童	教師
かしこく (知)	1	「学習の手引き」に基づく学習の仕方を身に付け、当該学年で学習する四則計算、漢字の読み書きを、8割以上の子どもが習得できる。	3.5 (3.4)	2.9 (3.0)
	2	相手の話をよく聞いたり、自分の考えをはっきりと話したりすることができる。	3.4 (3.4)	2.4 (2.7)
	3	読書：学年読書目標冊数を8割以上の子どもが達成できる。	3.5 (3.4)	2.5 (2.5)
心豊かで (徳)	4	挨拶や返事ができる。	3.5 (3.6)	2.6 (2.9)
	5	友達と仲良くすることができる。	3.7 (3.7)	2.9 (3.1)
	6	善悪の判断ができる。	3.6 (3.6)	2.9 (3.0)
たくましい子 (体)	7	「ひがしっ子のくらし」に沿った生活をする事ができる。	3.5 (3.6)	2.9 (3.1)
	8	安全に気を付け、進んで運動することができる。	3.7 (3.6)	3.0 (3.1)
	9	当番や係の仕事ができる。	3.7 (3.7)	3.2 (3.2)

※教師の評価が児童の評価や昨年の評価に比べやや低い評価になっています。児童より厳しい目でみているということになります。2学期に向けての課題が明らかになってきました。教材研究等のバランスを考えた指導を計画的に進めます。

## 2 保護者の皆様の「まなびフェスト」自己評価結果

番号	評 価 の 観 点	評価平均	
		H27	H26
1	お子さんの早寝、早起き、朝ごはんの習慣が身に付くよう心掛けていますか。	3.3	3.2
2	お子さんの気持ちのよい挨拶（おはよう・おやすみなさい・ありがとう等）が身に付くよう心掛けていますか。	3.2	3.2
3	お子さんが毎日の家庭学習を進んで行うよう心掛けていますか。	3.0	3.0
4	お子さんが家庭での読書を進んで行うよう配慮していますか。	2.6	2.5
5	お子さんの言葉遣いに気を付けさせていますか。	3.0	3.0
6	お子さんの善悪の判断力が付くよう気を付けさせていますか。	3.3	3.3
7	お子さんが学校やご家庭の約束（きまり）を守るようにさせていますか。	3.2	3.2
8	お子さんを子ども会や地域の行事に進んで参加させていますか。	3.3	3.3
9	お子さんの自転車乗り等交通安全に気を付けさせていますか。	3.4	3.4
10	お子さんと不審者対策について話し合っていますか。	3.2	3.1
11	節度あるテレビ視聴とゲームの時間となるよう約束を決め、実行させていますか。	2.8	2.8

※ 昨年度と同傾向です。結果から昨年度と同傾向でよく子ども達のことを見守り励ましていただいていることが分かります。テレビを消したり、ゲームの時間を制限したりして、読書する時間を増やすようお願いいたします。

## 3 学校運営 教職員自己評価（経営の重点）

番号	評 価 の 観 点	評価平均	
		H26	H27
1	基礎的な知識・技能を習得させ、思考力・判断力・表現力など、確かな学力の育成を図る。	3.0	2.8
2	規範意識や基本的な生活習慣の定着を図ると共に、心の教育を推進し、豊かな心の育成を図る。	3.0	2.8
3	健康増進への意識を高めると共に、基礎的な体力の育成を図る。	3.0	2.7
4	学年・学級経営のユニバーサルデザイン化に努める。	3.2	3.1
5	特別支援教育の充実に努める。	3.2	2.9
6	校内研究・研修の充実に努める。	3.2	2.9
7	特色ある学校づくりの推進に努める。	3.1	3.0
8	開かれた学校づくりの推進に努める。	3.2	3.2

※ 昨年度に比べ、厳しい評価となっています。特に、特別支援教育と健康増進・基礎体力の育成に課題を感じているということで、重点項目を意識しながら取り組みを進めたいと考えます。

## 4 家庭での過ごし方(学習・読書・テレビ・ゲーム・パソコンの時間)( )内数値 H26 の 5 年生

	5 年 生				6 年 生			
	平 日 (分)		休 日(分)		平 日(分)		休 日(分)	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子	男子	女子
学 習	57	59	60	54	62 (58)	66 (66)	54 (49)	62 (59)
読 書	23	24	30	37	21 (20)	33 (35)	22 (22)	33 (41)
テ レ ビ	52	62	90	82	58 (45)	41 (38)	118 (79)	73 (65)
ゲ ー ム	26	12	61	19	29 (25)	14 (9)	58 (33)	21 (14)
パ ソ コ ン	3	1	1	3	4 (4)	3 (5)	4 (2)	5 (5)

※ 6年生は、5年生のときに比べ休日の学習時間が、男女ともに増加。一方、テレビ・ゲームの時間は、平日・休日ともに増えています。特に、男子の休日のテレビが増えています。5年生は、平日・休日ともに学習時間が学年の目標の50分を超えています。しかし、休日の男子のゲームは平均で60分を超えているということも分かりました。個人差は、5年生・6年生ともに大きいので、家庭と連絡を取りながら改善を図りたいと考えています。

## 5 体力・運動能力テスト結果

		握力(kg)	上体起こし(回)	長座体前屈(cm)	反復横とび(点)	20mシャトルラン(回)	50m走(秒)	立ち幅跳び(cm)	ソフトボール投げ(m)	総合判定 点
4男	本	17.6	20.8	31.1	37.5	43.0	10.6	140.4	19.8	49.2
	全	15.0	18.2	30.5	38.8	46.1	9.7	144.7	20.3	49.9
	県	15.0	18.0	30.9	39.8	46.4	9.9	143.8	20.4	49.0
	比	117.1	<u>97.8</u>	102.1	<u>96.5</u>	<u>93.3</u>	<u>91.0</u>	<u>97.0</u>	<u>97.3</u>	<u>98.6</u>
5男	本	18.7	20.8	31.8	43.1	58.8	9.5	154.0	25.3	55.9
	全	17.4	20.1	32.7	43.0	55.3	9.3	154.7	24.5	55.9
	県	17.1	19.7	33.0	43.0	53.5	9.6	151.9	24.0	54.4
	比	107.8	103.5	<u>97.4</u>	100.4	106.3	<u>97.1</u>	<u>99.6</u>	103.3	100.0
6男	本	22.0	23.0	37.3	47.2	66.9	9.1	165.1	30.6	63.0
	全	20.0	21.7	34.1	45.8	62.6	8.9	163.7	28.4	61.3
	県	20.1	21.9	35.3	46.2	61.9	9.3	164.6	28.1	60.6
	比	109.7	106.0	109.5	103.2	106.9	<u>98.3</u>	100.9	107.6	102.8
4女	本	15.5	20.4	34.4	35.9	42.9	10.5	138.3	14.4	52.6
	全	14.1	16.7	34.3	36.5	34.4	10.0	137.0	11.9	50.2
	県	14.2	16.9	34.6	38.2	36.5	10.2	137.3	12.7	49.8
	比	110.1	122.2	100.4	<u>98.4</u>	124.7	<u>94.9</u>	100.9	120.9	104.8
5女	本	18.5	18.7	37.6	41.7	42.1	10.1	147.1	15.0	56.9
	全	16.6	18.6	37.3	40.7	42.8	9.6	146.5	14.4	55.5
	県	16.9	18.4	37.0	41.4	43.4	9.7	146.6	15.2	56.1
	比	111.5	100.8	100.9	102.5	<u>98.3</u>	<u>94.9</u>	100.4	104.6	102.5
6女	本	20.7	19.3	40.6	43.6	50.7	9.5	147.3	18.3	61.8
	全	19.7	20.0	39.7	43.0	49.0	9.1	155.2	16.9	62.0
	県	19.8	20.0	39.7	43.7	48.9	9.3	156.1	17.6	61.5
	比	104.9	<u>96.6</u>	102.3	101.4	103.6	<u>96.5</u>	<u>94.9</u>	108.8	<u>99.7</u>

総合判定AB（上位者）－DE(下位者)の割合%

4年 男+23.7%, 女+59.3%    5年 男+35.7%, 女子 45.6%    6年男+49.0%, 女+46.2%

(注1) 平成27年6月実施。(注2) 4男は4年男子, 4女は4年女子を表します。(注3) 本は本校平均値, 全は平成25年の全国平均値, 県は平成26年の岩手県平均値, 比は本校平均値と全国平均値を比較した割合で100以上は全国平均値を上回っていることを表します。

※ 男子は学年が上がるにつれて少しずつ体力が付き, 低位の児童も減少しています。男子より, 女子の上位の割合が高いということが分かりました。

**経年比較**    4年(H26)平均 → 5年(H27)平均    5年(H26)平均 → 6年(H27)平均  
                   27.5%            →    40.7%(+13.2)                    31.4%            →    42.8%(+11.4)

## 2 学期の指導の重点

### ア かしこく(知)

基礎的な知識・技能の習得を徹底し、思考力・判断力・表現力など、確かな学力の育成を図る。

#### ① 分かる喜び・学ぶ楽しさを体感できる授業のユニバーサルデザイン化

- ・授業構成(課題提示・学び合い・振り返り)、指示、説明、発問、板書、机間指導等
- ・理科・生活科を中心とした授業研究の深化・発展(言語活動の充実等)
- ・算数における単元、単位時間の中に習熟(定着)の時間を確保する。



#### ② 言語活動の充実(読む活動 話す活動 書く活動)

- ・読書の習慣化(読破目標冊数の設定・朝読書の推進・新刊図書やお勧めの本紹介)

#### ③ ドリル学習の徹底と発展的・補充的指導

- ・朝学習や「ぐんぐんタイム」の計画的な活用
- ・効果的な家庭学習の指導(授業との連動、集中できる環境づくり、家庭学習強化週間の設定)

#### ④ 計画的な少人数指導

- ・個に応じた指導の推進、学力調査等の分析と活用

#### ⑤ 今日の教育課題

- ・国際理解、エネルギー・環境、情報、ボランティア、キャリア教育への焦点化の対応



### イ 心豊かで(徳)

規範意識や基本的生活習慣の定着を図ると共に、心の教育を推進し、豊かな心の育成を図る。

#### ① 3機能(自己存在感・共感的関係・自己決定の場)を生かした積極的な生徒指導

- ・行動抑制から行動形成へ→当たり前のことができていることを積極的に褒める=よい行動の強化
- ・自己肯定感・有用感・自尊感情の醸成

#### ② 道徳教育の充実(道徳の時間を中核とする全教育活動で…疑似体験を積む)

#### ③ たくましい心の育成(困難を克服する経験)

- ・いじめ等の問題行動や学校不適応の予防と早期発見、早期指導

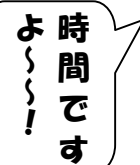
## 矢中東小学校いじめ防止基本方針によるいじめ防止

#### ④ 「ひがしっ子のくらし」への取り組み

- ・立腰、集合整列、廊下歩行、無言清掃、場に応じた言葉遣い礼儀作法の指導
- ・JRC活動の推進 気付き考え行動する東っ子

#### ⑤ 節度あるテレビ・ゲーム時間の指導

- ・家族読書デー、家読(うちどく)30分への取り組み
- ・読み聞かせボランティアとの連携等



### ウ たくましい子(体)

健康増進への意識を高めると共に、基礎的な体力の育成を図る。

#### ① 生活リズムの確立

- ・「早寝・早起き・朝ごはん+歯みがき」の奨励と「元気もりもりカード」の活用

#### ② 体育の授業の充実

- ・ポイントを抑えた技能指導・縄跳び・補強運動等、運動量の確保

#### ③ 徒歩通学の奨励

#### ④ 休み時間の外遊びの奨励

- ・サントイムの活用と組織的な外遊びの工夫

#### ⑤ 持久走大会への取り組み

#### ⑥ 体力テストの分析と活用

- ・体力プロフィールによる目標設定、D・E段階児童の底上げ

#### ⑦ 陸上記録会、持久走大会に向けた練習への参加奨励

#### ⑧ 危機管理体制の確立

- ・危険予知及び危険回避能力の育成、スクールガードボランティアとの連携



まなびフェストのアンケートにつきまして、保護者の皆様から様々なご意見、ご感想が寄せられました。「学びフェストの学年・クラスの内容が明確でない」「アンケートそのものに疑問(数値化されるのは強制されているように感じる)」「まなびフェストのお陰で親の意識も高まる」「学校・学級でいじめに対して徹底して話し合ってほしい」「(まなびフェストは)普段の反省点が見え、今後の改善につながる、親としてもしっかりしたい」等、どのご意見もうなずけるものであり、すぐに改善できるものについては対応をして参りたいと思います。なお、アンケートの自由記述欄は、いじめや子育て等、個人的な心配なども書き込んでいただいても結構です。

アンケートは保護者と学校をつなぐものとして今後検討を重ね、より良いものを目指して参りたいと存じます。2学期もどうぞ宜しくお願い申し上げます。